

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ ukiha brand communication ~



平成 31 年 2 月 11 日
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

～ひなの国九州、「第 27 回筑後吉井おひなさまめぐり」本日開幕～ 白壁の町並みに春到来

春の風物詩といえば、九州各地で開催される「ひなまつり」。第 27 回を迎える「筑後吉井おひなさまめぐり」が本日開幕し、白壁土蔵の町並みで知られる吉井町の商家など 30 か所ほどで、この地域独特の「箱雛」や「おきあげ」をはじめとするさまざまなおひなさまが展示されている。イベントは 4 月 3 日まで続き、主催者は期間中 10 万人の人出を見込んでいる。

■問い合わせ 実行委員会 (うきは市観光協会) Tel.0943-76-3980



▲ イベントの開幕を告げる開会式 (神事) (本日 10 時過ぎ、観光会館「土蔵」)

筑後吉井名物のおひなさま“箱雛”と“おきあげ”

おきあげは歌舞伎や浮世絵を題材に明治から昭和初期に、家々の女性が手作りした。羽子板の押し絵のように下絵を描いて厚紙に写し、綿をのせて着物のはぎり等の布地でくるみ、貼り合わせていく。その中に細く削った竹を取り付け、ワラや畳みのへりに挿して、「箱雛」の周りを彩るように飾った。



編集・送信: うきは市総務課広報係 (Tel.0943-75-4980)

※FAX を手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧ください→検索 うきはブランド通信

2019. 2. 11 発表 / ひなの国九州、「第 27 回筑後吉井おひなさまめぐり」はじまる